目標達成計画

事業所名　愛すみよし苑

作 成 日　：平成　23 年 4月 14日
評価結果
市町村提出日：平成　23 年　4月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄の自立支援の技術・意識を職員間で共有し、オムツやパットの使用を減らす取り組みをする。	オムツ・パットの5%削減	排便チェック表を基に排泄のありそうな時間帯にトイレ誘導を行う。	6 か月
2	33	「看取りはしない」との方針があるが、職員が勉強会や研修会に参加し、意識を変えていく方向につなげていきたい。	研修会や勉強会に参加して会議等で検討する。問題点を出していく。	研究会、講演会に参加していく。ご家族の意識の調査をする。	12 か月
3	35	いろいろな場面（失火の場所、時間帯等）を想定し繰り返し訓練を行う。	夜間想定の避難誘導・招集訓練等をして、共通の危機意識を職員間で持つ。避難訓練場所や経路をマップにする。	年2回の定期訓練に夜間を想定する。地域の防災との連携をより強くしていく。運営推進委員会でのご協力をお願いしていき、地域の情報を頂く。	12 か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。